

# 神戈陵を渡る風3

令和5年度 川辺高校 校長通信 第139号(通算)

令和6年2月16日(金)発行

前号で、二月は逃げる月ということを紹介しましたが、今日からは二月も後半です。週明けから学年末考査も始まります。一年間の高校での学びを締めくくる大切なテストです。準備万全で臨むようにしてもらいたいものです。今こそ、皆さんの持つ底力を発揮するときです。今やらなくて、いつやるのってことです。試験に臨む事前の準備が大切です。皆さんが良い結果を出せるように願っています。 **チェスト辺高生!!**



緋寒桜

## 学 年 朝 礼

令和6年2月5日(月)

1年生 【高橋先生】の講話



「なぜ数学を勉強するのか？」

「数学を学ぶとど

んな力が身につくのか？」といった問いに、よく、「論理的な思考力を養うため」と返されることがあると思います。では論理的な思考とはいったい何でしょうか？この問いに対する答えの一つとして、ある動画を紹介します。それは、NHK高校講座の「ロンリのちから」という番組です。

この番組のある放送回「事実・推測・意見」の番組紹介には次のように書かれています。「議論をしているときに、事実と推測と意見が入り混じってしまうことがある。論理的に話し合うためには、それをはっきり区別しなくては行けない。事実は客観的で確かなこと、推測はまだ確かではないこと、意見は主観的なこと。

(以下略)」

他者と話をするときに、事実と推測・意見を正しく認識して会話ができていますか？建設的な議論をするためにも、物事を論理的に考えることはとても大事です。

2年生 【藏先生】の講話



小さな目標を積み重ね、大きな夢をつかみ取れ

英語を頑張ろうと思った生徒Aと生徒B。二人は

それぞれ、「よし、自分は英語が苦手だから、英語の基礎・基本からちゃんと勉強して、中学校の内容からしっかり復習しよう。」

「よし、自分は英語が苦手だから、英語の疑問文の作り方から復習しよう。」

という目標を定めました。さて、その後英語の成績が伸びたのはどちらの生徒でしょうか。

Aのように「基礎・基本」、「ちゃんと」、「しっかりと」というセリフは聞こえはいいかもしれませんが、しかし、Bのように「具体的な目標」ではないため、実際には「何から始めればいいのか？」と時間だけが過ぎていき、その結果、Aは成績が伸びていかないというのが現実だと思います。

できる限り具体的な目標を立て、それを成し遂げ続ける日々の積み重ねが、大きな夢をつかむには必要不可欠です。がんばれ二年生

## 課題研究ポスターセッションデモンストレーション

令和6年2月7日(水)

2年生になると本格的に、『課題研究』に取り組みます。その前に1年生がポスターセッション等の技法を体験しようとデモンストレーション発表で学びを深めました。グループ発表を聞いて、回りが質問することで、発表を聴くことの楽しさや難しさを体験できたと思います。この経験を生かし、『総合的な探究の時間』で学びを深めていきましょう。



# 高校生のための消費者教育

令和6年2月8日(木)



3年生の登校日に合わせて、司法書士の福留武摩様をお招きして講演会を開きました。18歳成人を向かえ、クレジットカードの契約が出来るようになったことで、トラブルに巻き込まれないような対処方法等について、詳しく学ぶことが出来ました。成人として責任ある行動が出来るようになって欲しいものです。

# 生徒保健委員会

令和6年2月9日(金)



今年の生徒保健委員会も、毎月の保健だよりの発行に加えて、保健室横この掲示板を使ってユニークな活動を続けています。今は、地域の感染情報に加えて、感染症予防のために換気と手洗いに気をつけて健康増進が図れます。また、気分をリフレッシュするためにリフレーミングの手法についても特集がなされていました。



学校保健委員会で学校医の先生方に対して、自分たちの日頃の取組みを紹介しました。

# 学校断熱改修プロジェクト

## 活動報告会&断熱講演会

令和6年2月13日(火)



昨年夏のプロジェクト「教室断熱改修」の総仕上げとして、「断熱男(だんねつお)先生」と東北芸術工科大学教授の竹内昌義先生をお招きして本校尚学舎で、大人向けの講演会を開催しました。このプロジェクトは、九州初の取組みでテレビや新聞、ラジオでも取り上げられてきました。先生には、これまで全国各地で断熱改修の取組みを見てきた経験から、鹿児島・川辺での取組みを検証して頂きました。

